

あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387
TEL (086) 698-6511 第172号 2015.1
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

11月定例会のご報告

11月20日(木)、初めて参加される方も1名交え、あおたけの間にて自由討議を行いました。初めての参加の方から、息子さんのことについてお話ししていただきました。

息子(31歳)、1人暮らしはなんとかやれているが、本人の中にある生活パターンが崩れるとパニックになる。私たち親に何かあったとき、息子がどうなるのかがとにかく心配。気になって、夜眠れなくなる時もある。

本人は周りの人とかかわることがほとんどない。1度支援センターに見学に行って、本人も“行く”と前向きになっていたが、結局行けなかった。人との交流のきっかけができたらと思う。

自分もまだまだわからないことだらけなので、勉強しないといけない。



他の参加者の方からも、ご本人への関わり方やご自身の思いについてお話ししていただきました。

- ・病気になって何十年も経ったが、親より仲間と過ごす時間が増えたり、色々言えるようになったりと、本人もだんだん変わってきた。
- ・後ろからついて行くように、本人ことを否定しないように、とにかく本人のことを待つしかないこともある。
- ・大変なときは家族会どころじゃなかった。落ち着いてきてやっと、家族会に入ろうかと思えた。

12月定例会のご報告

12月18日(木)あおたけの間にて自由討議を行いました。

■「本人に避けられている気がする」
→「あれをしろ」「これはダメ」と、本人の出来ていないことを言ってしまっているのでは？

→ほめることが大切。ほんの些細なことでも本人のできていることをほめて、本人のことを認めてあげること。

■お風呂に入りたがらないのも理由があるから？

→“服を脱いで無防備な姿になるのが不安だから”という話を聞いたことがある。

→お風呂に入りたがらない本人に、「大丈夫だよ」と言ってそばについてあげていたら、安心したのか多い日には3~4回もお風呂に入るようになった。

■近所の溝掃除に参加していた本人が、他人に汚泥をかけてしまったことがあったが、きちんと「すみません」という言葉が出ていたと近所の人から聞いて驚いた。そういう言葉が本人から出るとは思っていなかった。

→溝掃除に参加出来るだけでもすごい。地域の一員としての意識も持っているんだと思う。

→最近はいろいろな事件も起きているし、周りから変な誤解や勘違いをされないようにしてほしいが、うちも挨拶だけはきちんとするように本人に言っている。

お知らせ

■1月…1月15日(木)

12時～ Beer まびにて新年会を行います。

■2月…2月19日(木)

13時30分～あおたけの間にて年間総括、新役員人事検討を行います。

■3月…定例会はありません。



《月刊みんなねっと 年間購読について》

全国精神保健福祉会連合会が毎月発行している機関誌『月刊みんなねっと』の年間購読をご希望される方は、2月21日(土)までに事務局へご連絡ください。



月刊みんなねっとには、精神医療・保健・福祉に関する最新の情報から、全国の家族会の活動や体験談、読者の声など、さまざまな内容が掲載されています。

* 購読料は年 3000円 です。

* 関心のある方、1度読んでみたいという方は事務局にバックナンバーがございますので、お気軽にご連絡下さい。

